

## 普及活動情勢報告（令和7年12月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

### ユズ収穫体験会

～吾北の基幹品目のユズを知ろう～



11月20日、いの町農業公社において、町内外の方に農業への興味を持ってもらい、就農へのきっかけづくりするためのユズの収穫体験会が行われ、5人の参加がありました。

体験会では、いの町役場担当者から公社の役割や施設の概要の紹介があり、農業改良普及課から地域のユズ栽培の状況や収穫方法について説明した後、ユズほ場で収穫体験を行いました。

参加者からは、「ユズの収穫方法はわかったが、傷つけずにとるのは難しい」、「全部とったつもりでも、取り残しがある」、「次回の剪定作業体験会にも参加したい」との声がありました。

農業改良普及課は、今後も体験会の開催や新規就農者確保に向けた活動を支援していきます。

### イチゴの出荷が始まりました

～土佐市いちご部会目慣らし会～



12月10日、土佐市いちご部会の出荷目慣らし会が開催され、生産者10人の参加がありました。

部会員全員で出荷規格の再確認と目慣らしを行い、積極的な意見交換が行われました。農業改良普及課では、栽培管理の改善のため、調査ほ場のいちご生育状況と土壌分析データを共有しました。

生産者からは、「比較データで見ると分かりやすい、施肥量の見直しを行う」といった意見が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、いちご部会の生産安定に向けた支援を継続していきます。

### キュウリの収量向上を目指して

～土佐市胡瓜部会年末講習会～



12月17日、土佐市胡瓜部会の年末講習会が開催され、生産者14人の参加がありました。

J A及び種苗会社からはR 8園芸年度のキュウリの出荷状況、かん水量や病害管理について情報提供がありました。農業改良普及課からは、環境制御技術の基本について情報提供を行い、ハウス内環境データを見ることの重要性について再認識してもらいました。

生産者からは、「不足している環境要因について考えてみるきっかけになった」といった声がありました。

キュウリ栽培はこれからが本番です。農業改良普及課は、今後も関係機関と連携してキュウリ生産者の支援を行います。

ピーマン農家で働いてみませんか？  
～収穫体験会の開催～



12月17日、JA、土佐市、土佐市社会福祉協議会及び農業改良普及課で連携してピーマン収穫体験会を開催し、4人が収穫作業を体験しました。

農業改良普及課は、収穫果実の見極め方等をアドバイスしながら、参加者の作業をサポートしました。

参加者からは、「思ったより簡単で、収穫作業は楽しい」といった声を聞くことができ、1人はJA無料職業紹介の求職者登録を行いました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と協力して、新たな労働力の確保を進めていきます。